

| | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------|----------|
| 1. 科目名 (単位数) | 社会情報学 (2 単位) | | 3. 科目番号 | EDIT1301 |
| 2. 授業担当教員 | 館 秀典 | | | |
| 4. 授業形態 | 講義と演習 | | 5. 開講学期 | 春期 |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 | | | | |
| 7. 講義概要 | 情報化によって仕事や生活の様式が大きく変化している現代において、メディアや IT に関する知識は不可欠なものである。本講義では、携帯電話、電子メール、インターネットなどといった情報化社会のキーワードの理解をもとに、ワークスタイルやライフスタイルの変化を具体的な事例から学ぶ。また、社会におけるメディアのあり方や、メディアを使う人間（ユーザー）にも着目する。 | | | |
| 8. 学習目標 | 情報化社会が現代にもたらした影響や人間の心理や生理へ与える問題などについて理解し、情報化社会におけるメディアの在り方を理解することを目標とする。 | | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題 | 原則として毎回の授業で課題を出題する。授業内容に関するレポートを提出し、次回の授業に向けた予習や準備を行うこと。 | | | |
| 10. 教科書・参考書・ 教材 | 【教科書】梅本吉彦 編著 『情報教育シリーズ 情報社会と情報倫理』 丸善出版。 【参考書】講義の中で適宜紹介する。 | | | |
| 11. 成績評価の規準 と評定の方法 | ○成績評価の規準 1. 授業で扱う情報化社会に関するそれぞれの内容について理解しているか。 2. 分かりやすい表現方法や明瞭かつ論理的な文章で、自分の考えを述べられるか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1. 授業への積極的参加、受講態度 30% 2. 授業ごとに課されるレポートや課題 70% | | | |
| 12. 受講生への メッセージ | この講義では、こちらが提示する課題について、適宜発表やディスカッションしてもらうことによって、さまざまな視点から物事を考える習慣や、適切な判断力を身に付けてもらいたいと考えています。 | | | |
| 13. オフィスアワー | 初回の授業で通知する。 | | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | | |
| 第 1 回 | イントロダクション | 事前学習 | シラバスと指定教科書の内容を確認し、今後の学習事項について把握する。 | |
| | | 事後学習 | オリエンテーションで学習した重要事項を学習ノート等に整理し、記憶の定着を促す。 | |
| 第 2 回 | 情報社会における法と倫理 | 事前学習 | テキスト第 1 章を読み、情報社会とはどのようなものであるかについてまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 | |
| 第 3 回 | 情報社会における法と倫理 | 事前学習 | 情報社会には様々な関連する法がある。どのような方があるか、またその概要を調べる。 | |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 | |
| 第 4 回 | 知的財産と情報 | 事前学習 | 知的財産とは何を指すのか、またどのような法で守られているのか調べる。 | |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 | |
| 第 5 回 | 情報社会と個人情報保護 | 事前学習 | テキスト第 2 章を読み、個人情報とは何か、プライバシーとは何かについてまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 | |
| 第 6 回 | 個人情報保護の国際的動向 | 事前学習 | 各国の個人情報の定義について調べる。 | |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 | |
| 第 7 回 | コンピュータ社会と情報倫理 | 事前学習 | テキスト 3 章を読み、コンピュータ社会とは何を指すのか、またそこで必要とされるモラルについて調べる。 | |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 | |
| 第 8 回 | 情報倫理とコンピュータセキュリティ | 事前学習 | コンピュータを利用する上で、どのようなセキュリティが必要であるか調べる。 | |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 | |
| 第 9 回 | 情報倫理とコンピュータ犯罪 | 事前学習 | 情報社会となった現在、どのような犯罪が起きているのか調べる。 | |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 | |

| | | | |
|------|---------------|------|------------------------------------------------|
| 第10回 | 学校教育・運営と情報倫理 | 事前学習 | テキスト第4章を読み、学校教育における情報倫理の育成について各自まとめてくる。 |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 |
| 第11回 | 学校運営と情報倫理 | 事前学習 | 教育行政の視点から、情報倫理について検討する。 |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 |
| 第12回 | 学校生活と情報倫理 | 事前学習 | 学校生活において情報はどうかあるべきか検討する。 |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 |
| 第13回 | 情報倫理教育の在り方 | 事前学習 | テキスト第5章を読み、教職員、児童・生徒に対する情報倫理教育はどうか自分の意見をまとめる。 |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 |
| 第14回 | 情報社会における新たな視点 | 事前学習 | これまでの学習を踏まえ、今後情報倫理教育はどうか各自の意見をまとめる。 |
| | | 事後学習 | 教科書及び配布資料で確認し、本時の学習内容と特に理解を要する箇所の把握に努める。 |
| 第15回 | 講義の総括 | 事前学習 | これまでの学習内容の中から理解できていない項目がないか教科書及びノート等を見直して確認する。 |
| | | 事後学習 | 「講義の総括」で再学習があると判明した問題を解き直し、理解を深め、記憶の定着を促す。 |